



中津高だより

自由と個人の尊厳・思索と自己の完成

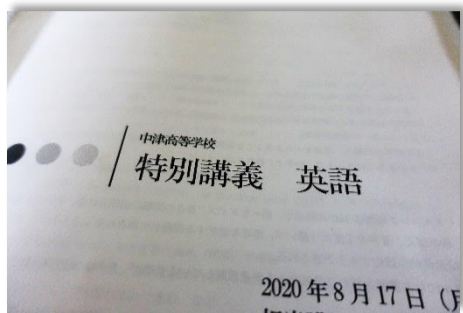
岐阜県立中津高等学校広報紙

第6号

令和2年8月24日発行

夏の特別補習開催

本校は今年度から「進学指導重点校事業」の指定校に認定されています。その一環として、夏休みの8月17日、18日の2日間、河合塾から講師の方に来ていただき、英語、数学、国語、理科の特別講義を行っていただきました。今年度の3年生から受験する大学入学共通テストの新しい傾向やその対策について説明を聞いたり、共通テスト形式の問題を解きながら考え方やポイントを学ぶことができました。午後からは、本校の教員による熱のこもった補習が行われ、短かった夏休みが終わりました。今年度は、長期休暇中の補習に加えて、土曜補習、木曜放課後の木曜補習



が計画されています。積極的に受講してほしいと思います。ただ、補習は受講するだけでは効果が半減します。学んだ事を再度復習し、日々の勉強へ向かう姿勢を見直し改善していきましょう。



その後、昨年度旭陵留学生の2A 加藤はるひさんと3B 今井みなみさんから帰国報告のプレゼンを行っていただきました。カナダでの写真を多く盛り込んだスライドと、英語と日本語を交えた説明で大変分かりやすく、充実した留学生活であったことが伺えました。毎年、全校の生徒が、この帰国報告会や留学生との交流を通して海外の文化や学校の様子を知ったり、留学や海外の文化に触れることの良さを共有しています。



左:留学中の仲間 右:ホストファミリーと一緒に



夏休みにインターンシップ

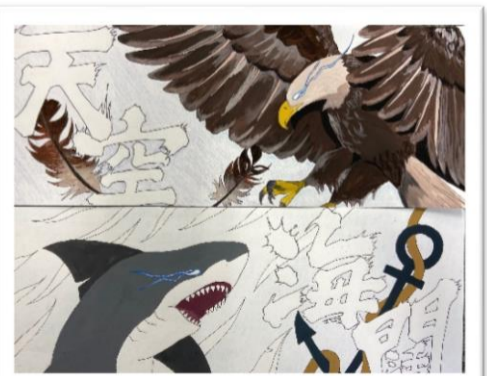
毎年夏休みに行われていたインターンシップが、新型コロナ感染予防のため規模を縮小して行われました。医療関係は中止となりましたが、消防署や中仙道歴史資料館、保育園などで感染予防に努めながら有意義な2日間を送ることができました。進学する生徒が多いですが、将来の職業を意識することで、日々の学習への姿勢が変化するものです。今後も職への興味関心を持ち続けて欲しいと思います。



左:保育園 右:消防署での様子

やろうとした気持ちが大賞

7月にふと3年生の教室内を見ると、後ろの黒板に見事な絵がさりげなく貼ってありました。近寄ってみると、今年度残念ながら開催できなかった体育祭の企画(巨大パネル)の未完の図案でした。(今年度から横長2枚になる予定でした。)表に出ることはありませんでしたが、企画の生徒達の努力や思いが感じられ、胸に迫るものがありました。同じように、生徒会や応援団の生徒も春休み中に様々な準備や練習をしていたと聞いています。生徒達に伝えたいのは、表に出た結果はもちろん大切ですが、表に出ない自分しか知らない努力ややる気だったその気持ちはもっともっと重要だということです。なぜなら、他の機会にその姿勢や気持ちは必ず生かされるからです。いつか違う形でその思いを発揮してくれることを願っています。



暑さに負けず笑顔でスタート & 旭陵留学帰国報告

8月19日(水)夏休みが終わり始業を迎えました。1限のオンラインによる集会では、教頭先生の講話が行われました。『ありがとう(有り難し)の反対は当たり前です。言葉でありがとうということは簡単ですが、そこに当たり前でないという感謝の思いが必要だと思います。』と話していただきました。